

平成30年度第1回事業評価委員会資料

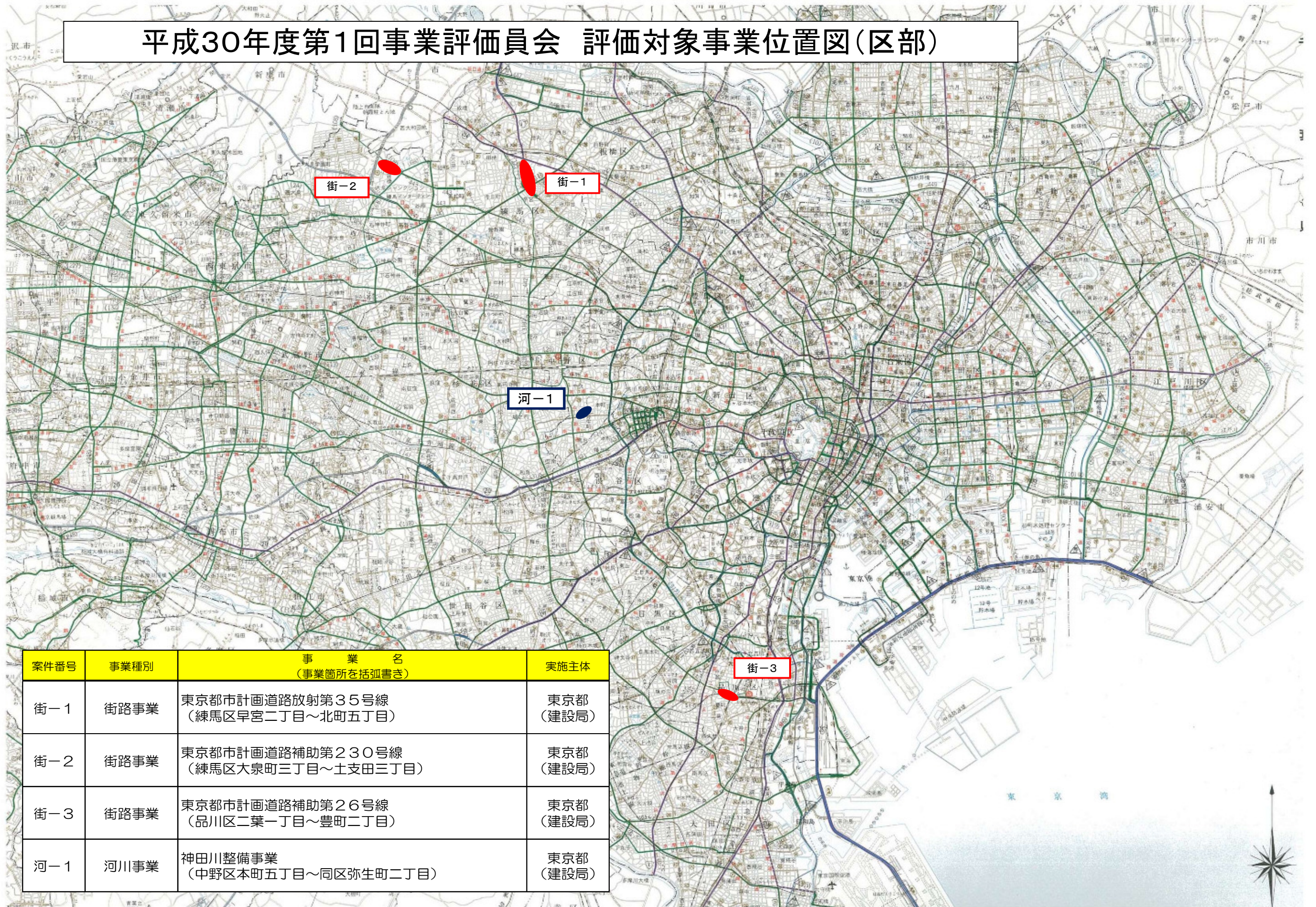
評価対象事業案内

平成30年 6月11日(月)

目次

| | | | |
|---|--|-------|------|
| | 平成30年度第1回事業評価委員会 評価対象事業位置図 | | P. 1 |
| 1 | 東京都市計画道路放射第35号線 (練馬区早宮二丁目～北町五丁目) | | P. 2 |
| 2 | 東京都市計画道路補助第230号線 (練馬区大泉町三丁目～土支田三丁目) | | P. 4 |
| 3 | 東京都市計画道路補助第26号線 (品川区二葉一丁目～豊町二丁目) | | P. 6 |
| 4 | 神田川整備事業 (中野区本町五丁目～同区弥生町二丁目) | | P. 8 |

平成30年度第1回事業評価委員会 評価対象事業位置図(区部)



評価対象事業案内

番号

街-1

位置図

再々評価区間（2回目）



事業内容を示す図面



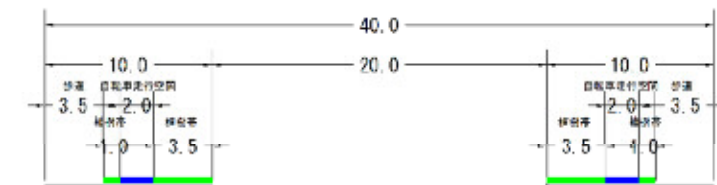
事業概要

放射第35号線は、練馬区豊玉中三丁目から板橋区新河岸三丁目（埼玉県境）に至る、延長8.5kmの都市計画道路であり、区部北西部の道路ネットワークを形成し、地域の防災性を高める重要な路線である。

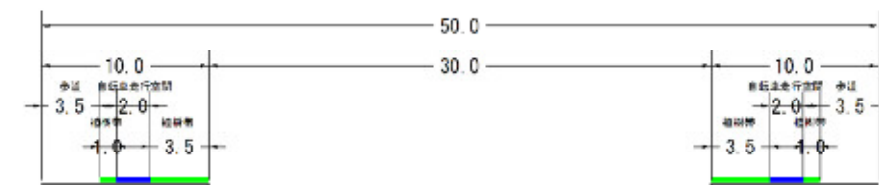
本事業はこのうち、練馬区早宮二丁目から同区北町五丁目までの延長1,330mの区間について、幅員40m～50mの道路を新設するものである。

本区間の整備により、国道17号（新大宮バイパス）、国道254号（川越街道）、環状第8号線と一体となった道路ネットワークが形成され、交通渋滞の緩和、生活道路への通過交通の排除及び災害時における避難・救護活動空間としての機能強化が図られる。

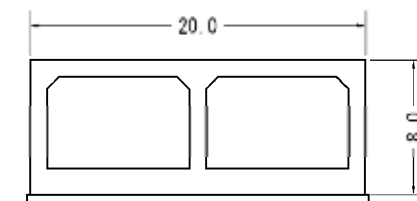
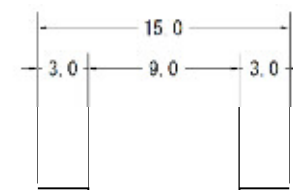
計画幅員（A-A断面）



計画幅員（B-B断面）



現況幅員



| | |
|---------|--|
| 事業の種類 | 街路事業 |
| 事業の名称 | 東京都市計画道路放射第35号線 |
| 評価の実施主体 | 東京都知事 |
| 事業所管部署 | 東京都建設局道路建設部街路課 |
| 評価該当要件 | 5年間未着工・10年間継続・ <u>その他</u> （5年間継続（再々評価）2回目） |
| 対応方針（案） | <u>継続</u> ・中止 |

評価対象事業案内

番号

街-1

事業内容を示す図面及び写真

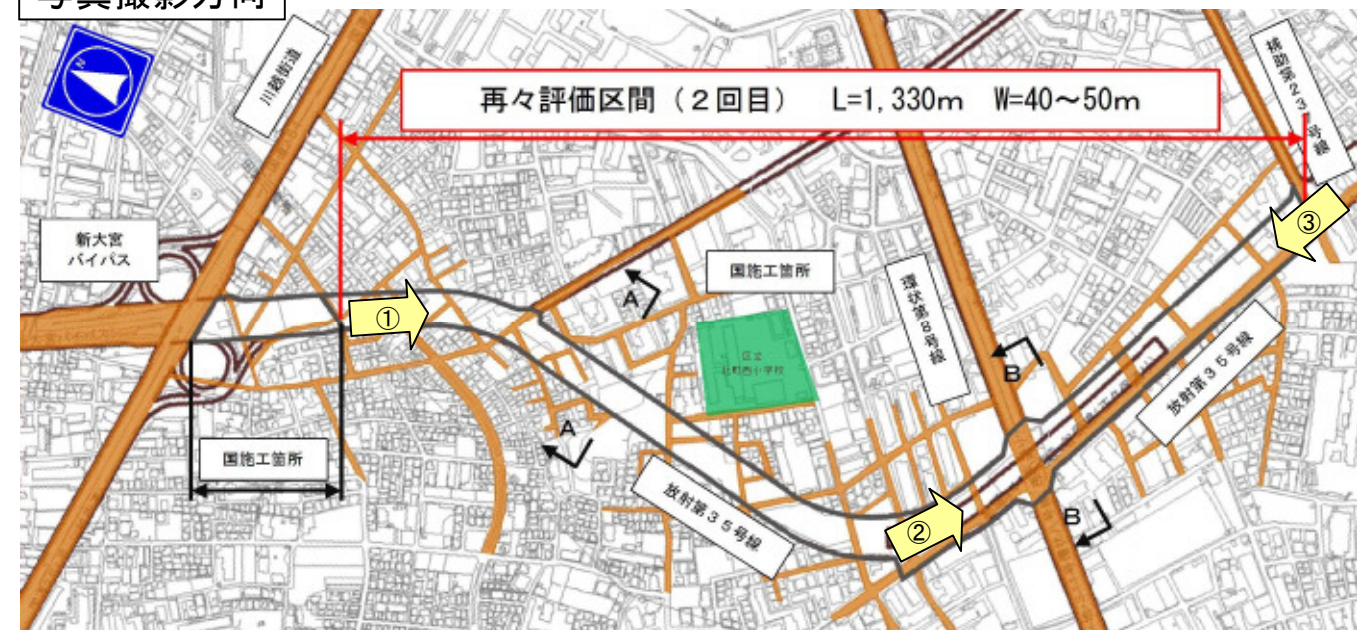
①



③



写真撮影方向



②

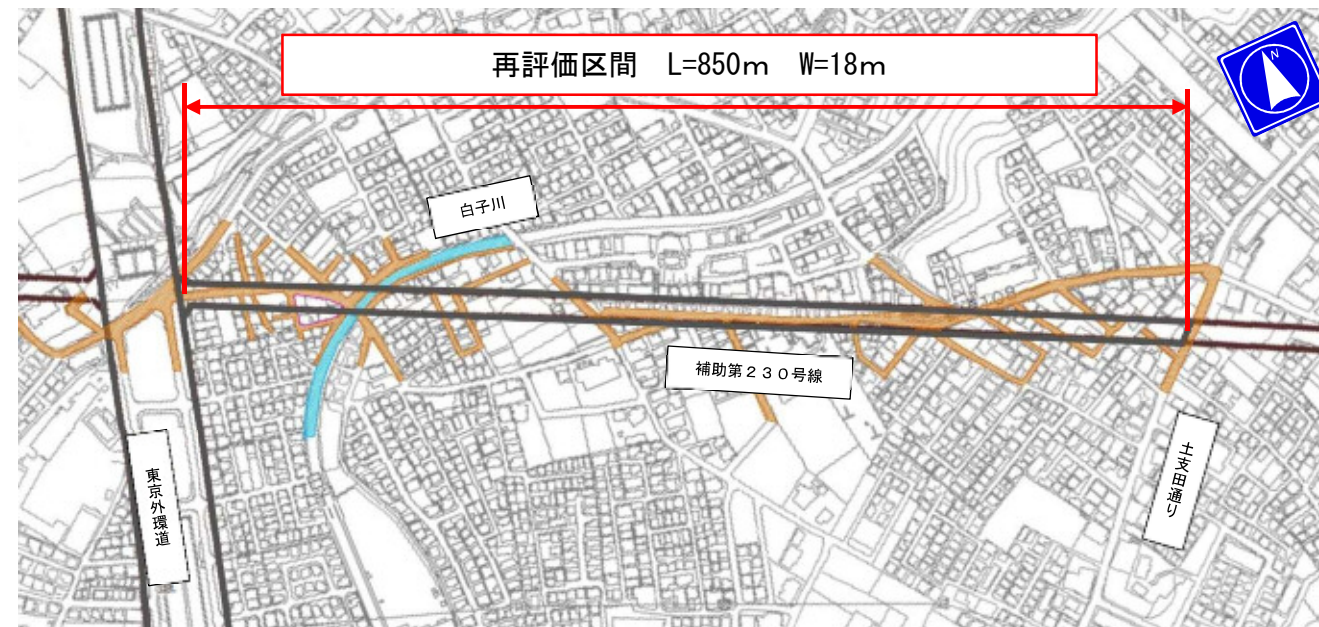


| | |
|----------|--|
| 事業の種類 | 街路事業 |
| 事業の名称 | 東京都市計画道路放射第35号線 |
| 評価の実施主体 | 東京都知事 |
| 事業所管部署 | 東京都建設局道路建設部街路課 |
| 評価該当要件 | 5年間未着工・10年間継続・ その他 (5年間継続 (再々評価) 2回目) |
| 対応方針 (案) | 継続 ・中止 |

位置図



事業内容を示す図面



事業概要

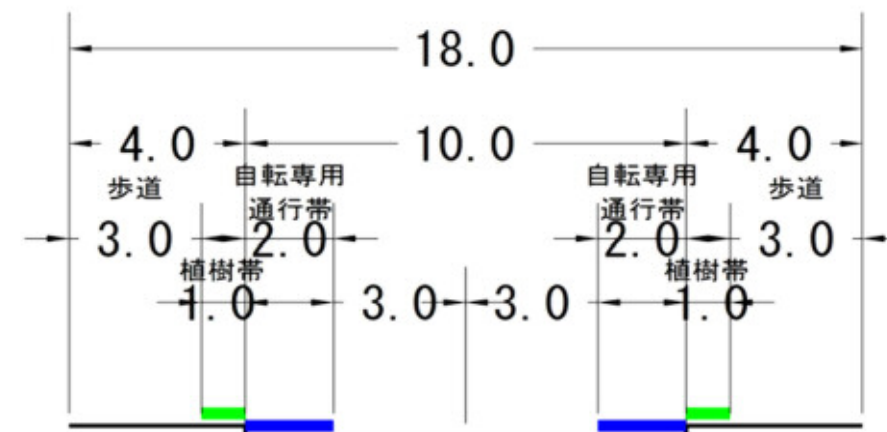
補助第230号線は、練馬区関町南四丁目から光が丘三丁目に至る延長約10.4kmの都市計画道路であり、区部北西部の道路ネットワークを形成する重要な路線である。

本事業は、練馬区大泉町三丁目（外環）から同区土支田三丁目（土支田通り）に至る延長約850mの区間について、幅員18mの道路を新設するものである。

本区間の整備により、細街路の通過交通が減少するとともに、避難場所である光が丘団地・光が丘公園一帯へのアクセスが向上するなど、地域の防災性が向上する。また、歩道の整備や電線類の地中化を行うことで、快適で安全な歩行空間が創出される。

現道無し

計画幅員



| | |
|---------|-------------------------------|
| 事業の種類 | 街路事業 |
| 事業の名称 | 東京都市計画道路 補助第230号線 |
| 評価の実施主体 | 東京都知事 |
| 事業所管部署 | 東京都建設局道路建設部街路課 |
| 評価該当要件 | 5年間未着工・ 10年間継続 ・その他（ ） |
| 対応方針（案） | 継続 ・中止 |

事業内容を示す図面及び写真

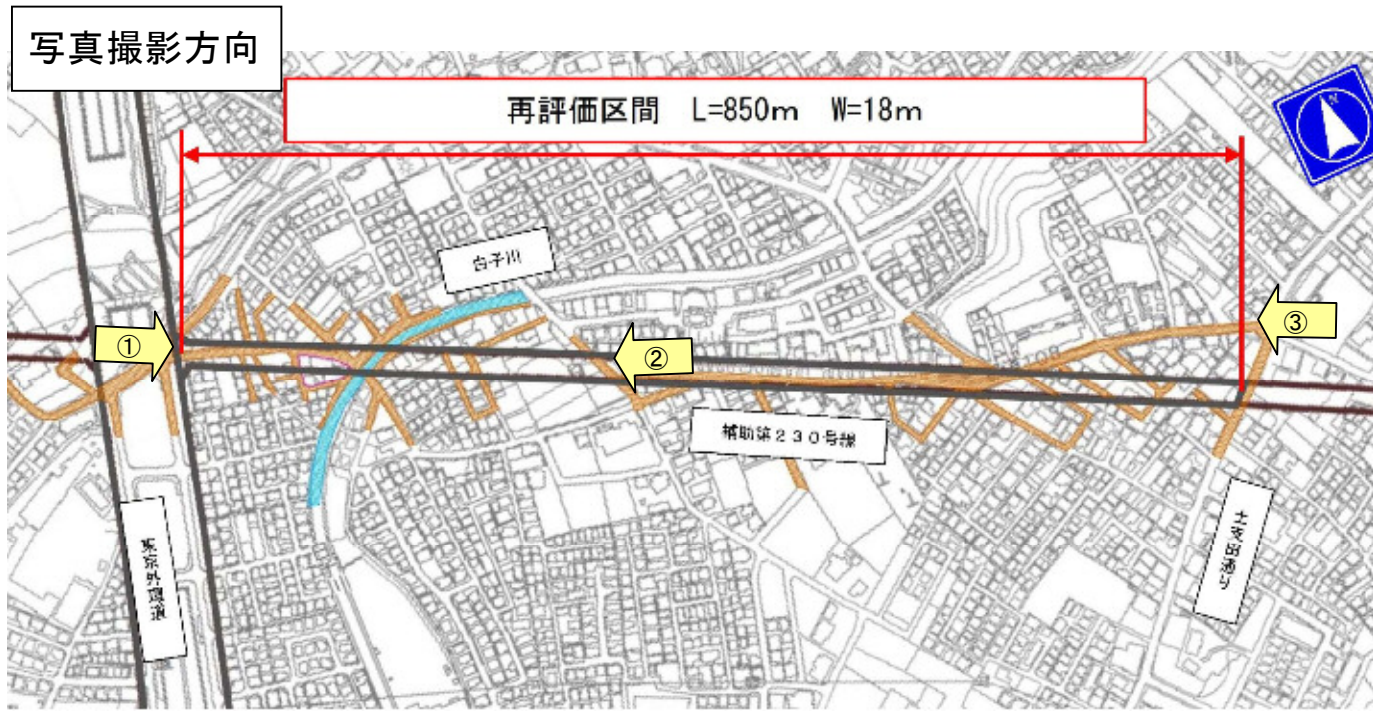
①



②



③



| | |
|---------|-------------------------------|
| 事業の種類 | 街路事業 |
| 事業の名称 | 東京都市計画道路 補助第230号線 |
| 評価の実施主体 | 東京都知事 |
| 事業所管部署 | 東京都建設局道路建設部街路課 |
| 評価該当要件 | 5年間未着工・ <u>10年間継続</u> ・その他() |
| 対応方針(案) | <u>継続</u> ・中止 |

評価対象事業案内

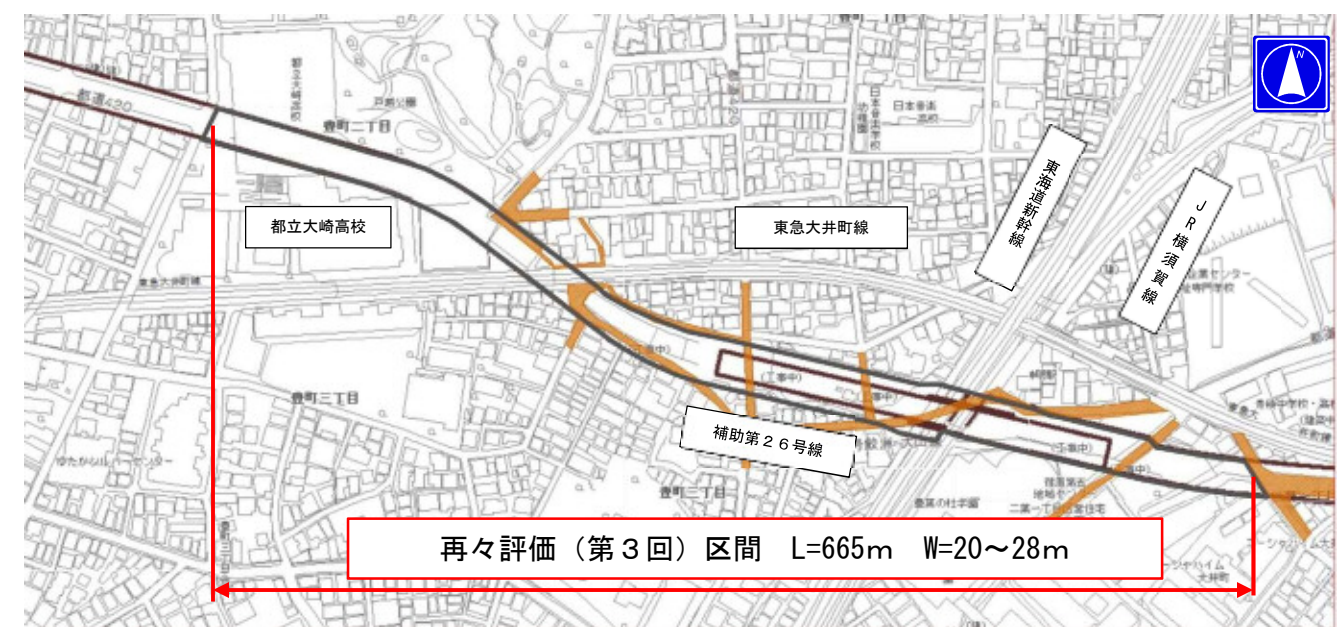
番号

街-3

位置図



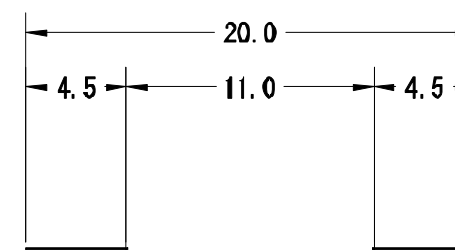
事業内容を示す図面



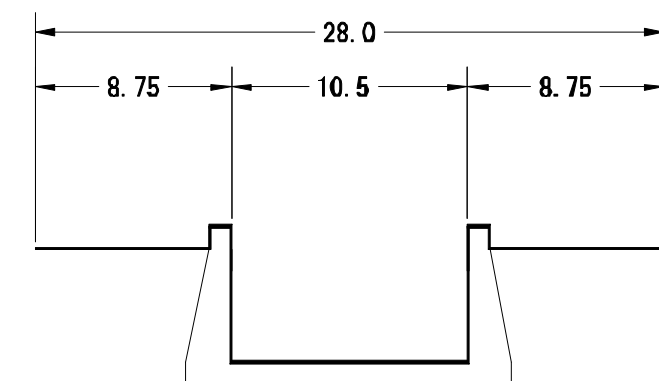
現道なし

計画幅員

(一般部)



(掘割部)



事業概要

補助第26号線は、品川区東大井一丁目から、目黒区、世田谷区、中野区、豊島区を経て板橋区氷川町に至る延長約22.4kmの都市計画道路であり、環状第6号線（山手通り）と環状第7号線間の環状機能を補完し、都市の骨格を形成する重要な路線である。

本事業は、品川区二葉一丁目から同区豊町二丁目に至る延長約665mについて、幅員20から28mの道路を新設するものである。

本区間は、JR横須賀線、東海道新幹線及び東急大井町線と立体交差し、都立大崎高校のグラウンド下を通り完成区間と接続する。

本区間の整備により、区部南部の道路ネットワークが強化されるとともに、駅へのアクセスが向上する。また、歩道の整備や電線類の地中化を行うことで、快適で安全な歩行空間が創出される。

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 事業の種類 | 街路事業 |
| 事業の名称 | 東京都市計画道路 補助第26号線 |
| 評価の実施主体 | 東京都知事 |
| 事業所管部署 | 東京都建設局道路建設部街路課 |
| 評価該当要件 | 5年間未着工・10年間継続・その他 (5年間継続 (再々評価) 3回目) |
| 対応方針 (案) | 継続・中止 |

事業内容を示す図面及び写真

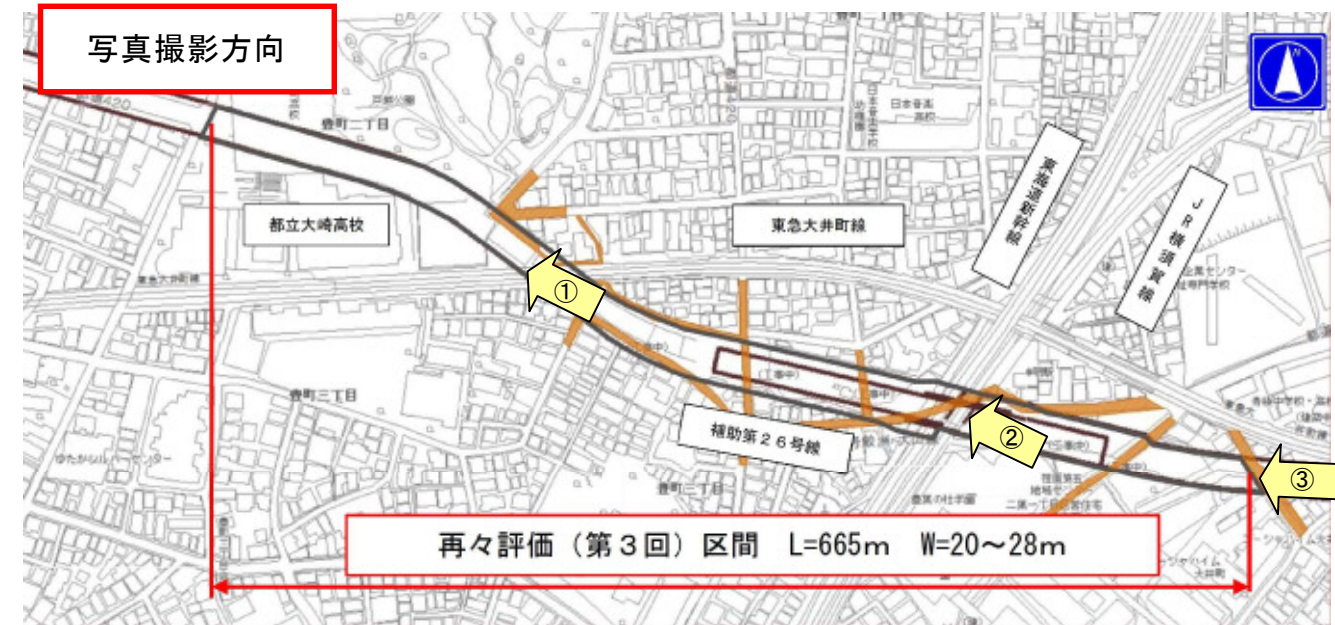
①



③



②

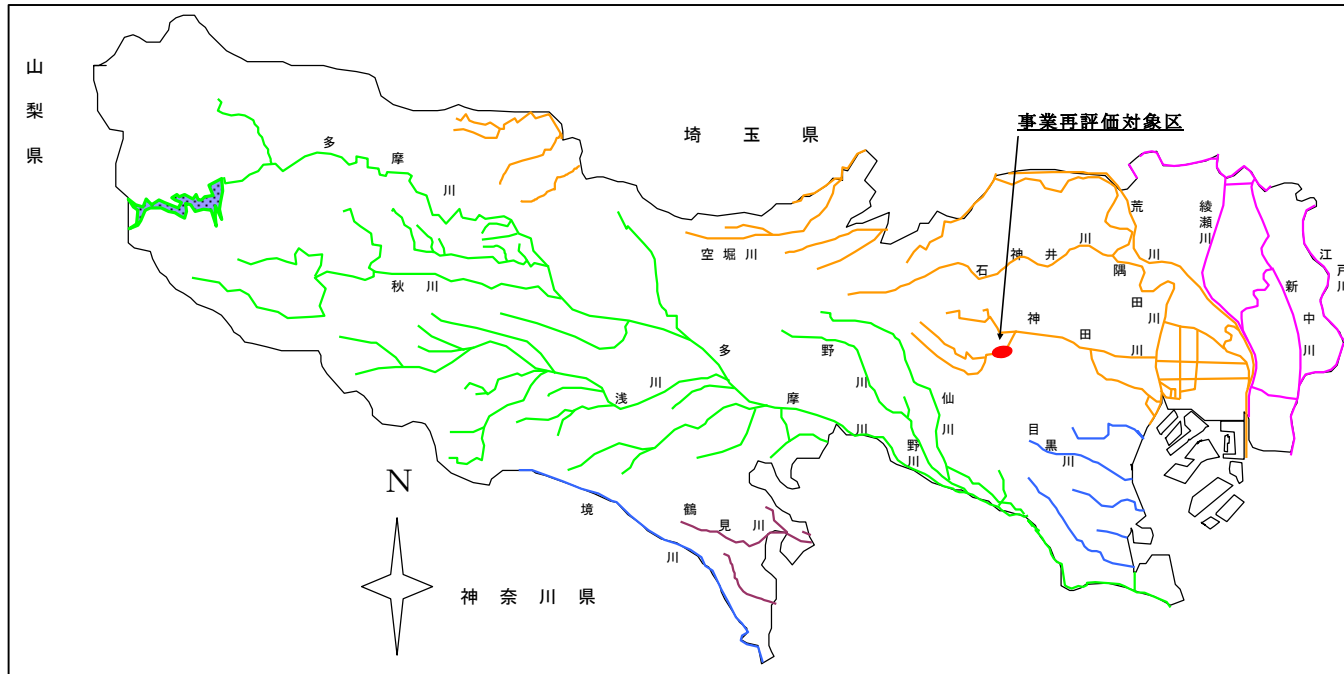


| | |
|----------|--------------------------------------|
| 事業の種類 | 街路事業 |
| 事業の名称 | 東京都市計画道路 補助第26号線 |
| 評価の実施主体 | 東京都知事 |
| 事業所管部署 | 東京都建設局道路建設部街路課 |
| 評価該当要件 | 5年間未着工・10年間継続・その他 (5年間継続 (再々評価) 3回目) |
| 対応方針 (案) | 継続・中止 |

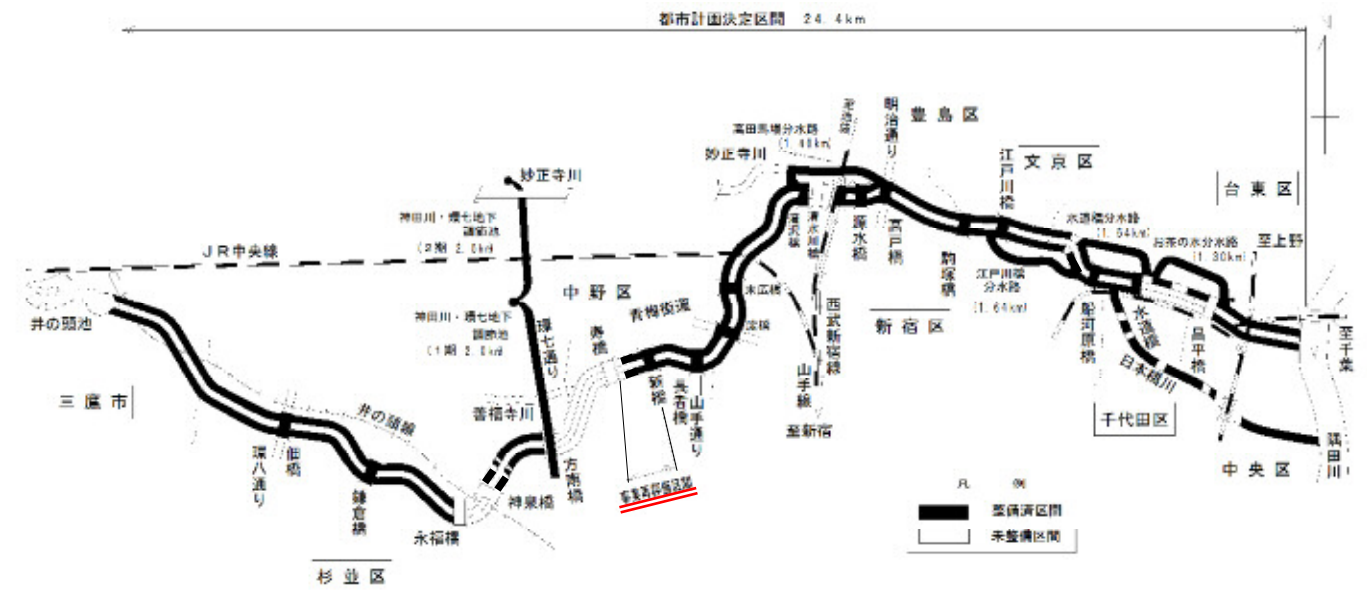
評価対象事業案内

番号 河 - 1

位置図



事業内容を示す図面



事業概要

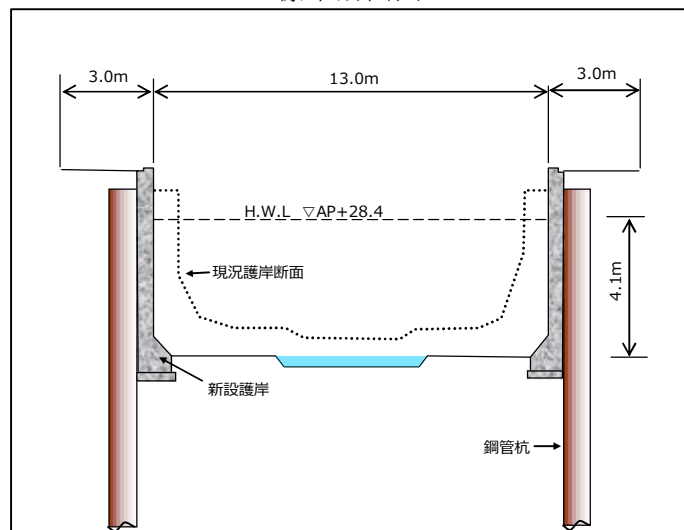
対象箇所：神田川 中野区本町五丁目地内（新橋下流）～同区弥生町二丁目地内（寿橋下流）

区間延長：540m

事業承認日：平成16年5月24日

概要：頻発する神田川の水害を軽減・防止するために、1時間50ミリの降雨対策として、河道改修を行っている。

標準断面図



| | |
|---------|---------------------|
| 事業の種類 | 河川事業 |
| 事業の名称 | 神田川整備事業 |
| 評価の実施主体 | 東京都知事 小池百合子 |
| 事業所管部署 | 建設局河川部 改修課・計画課 |
| 評価該当要件 | 5年間未着工・5年間継続・その他（ ） |
| 対応方針(案) | 継続・中止 |

事業内容を示す図面及び写真

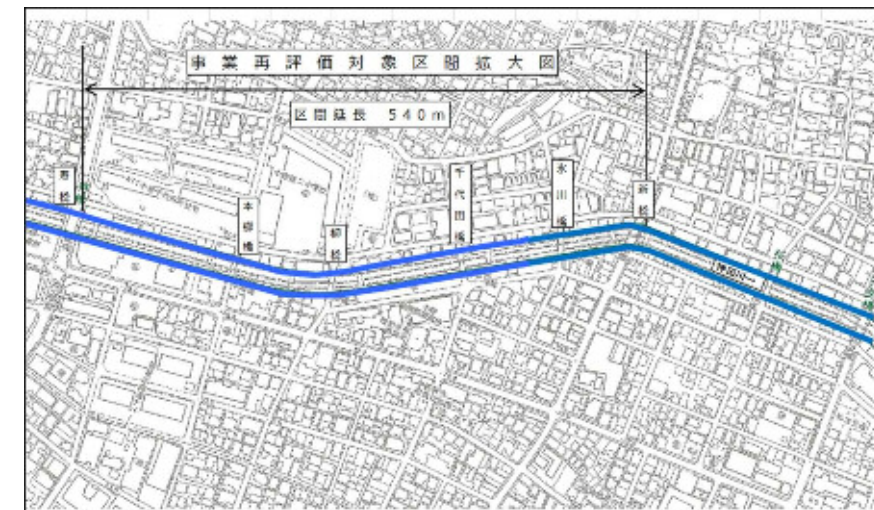
【整備前：氷川橋より新橋を望む】



【整備後：氷川橋より新橋を望む】



【未整備箇所：本郷橋より上流を望む】



| | |
|---------|------------------------------|
| 事業の種類 | 河川事業 |
| 事業の名称 | 神田川整備事業 |
| 評価の実施主体 | 東京都知事 小池百合子 |
| 事業所管部署 | 建設局河川部 改修課・計画課 |
| 評価該当要件 | 5年間未着工・ 5年間継続 ・その他（ ） |
| 対応方針（案） | 継続 ・中止 |